

第139期
中間報告書

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

代表取締役会長兼社長
里見 多一

トップメッセージ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第139期の中間報告書をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

皆様ご承知の通り、当中間期における国内経済は、社会・経済活動の正常化が進む中で、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、企業収益は改善傾向で推移いたしました。また、原材料・エネルギー価格の高騰や急激な為替変動等のリスク要因もあり、先行きは不透明な状況となりました。また、世界経済におきましても、個人消費が底堅く推移し、緩やかな回復基調となりましたが、世界的な金融引き締め政策の長期化や中国の不動産市場停滞に伴う景気後退リスクもあり、依然として先行きは不透明な状況が続きました。

当社グループの主要取引先であります自動車業界では、半導体供給不足による減産の影響は徐々に緩和され、世界的に生産台数の回復傾向が見られ、国内においても前年を上回る水準で推移いたしました。もう一つの柱であります鉄鋼業界では、自動車向け需要は回復しているものの、建築・機械向け等は低調となり、国内および世界の粗鋼生産量は前年をやや下回る水準で推移いたしました。

このような状況において、当社グループでは、昨年度よりスタートさせた第4次中期経営計画の下、全事業セグメントにおいて、既存事業の深耕、新規分野の開拓、グローバル事業の拡大に加えて、環境問題などの社会課題解決に積極的に取り組むなど、長期的な視点で企業価値の向上に取り組んでまいりました。また、お客様から信頼をいただける製品・サービスを提供するために、グループ全体の品質管理と品質保証の強化にも努めてまいりました。

この結果、当中間期の連結業績は下記の通りとなりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、11月7日開催の取締役会において、1株につき20円とし、支払開始日を12月8日とすることに決定いたしました。

今後の見通しにつきましては、社会・経済活動の正常化が進む一方で、原材料・エネルギー価格の高止まりや中国の景気減速等の懸念材料もあり、先行きは不透明な状況となっております。このような経済環境のもと、当社グループでは、第4次中期経営計画の諸施策を引き続き推進し、持続可能な成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

決算ハイライト

売上高

585億円

前年同期比 4.7%増



営業利益

69億円

前年同期比 16.9%増



親会社株主に帰属する中間純利益

58億円

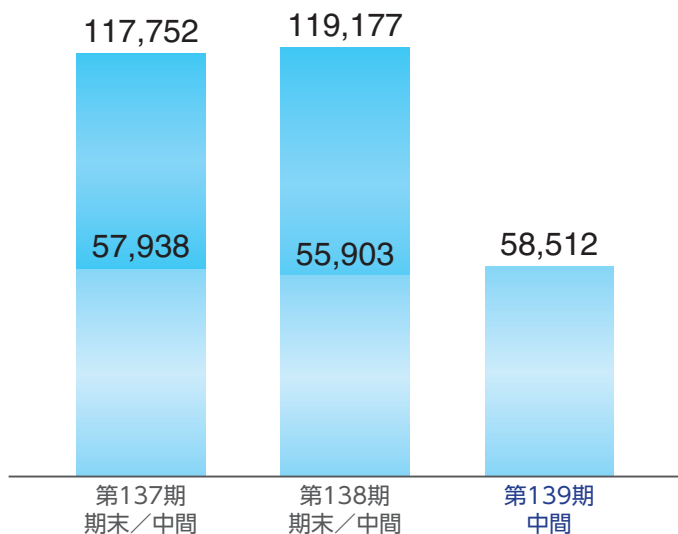
前年同期比 11.8%増



連結業績の推移

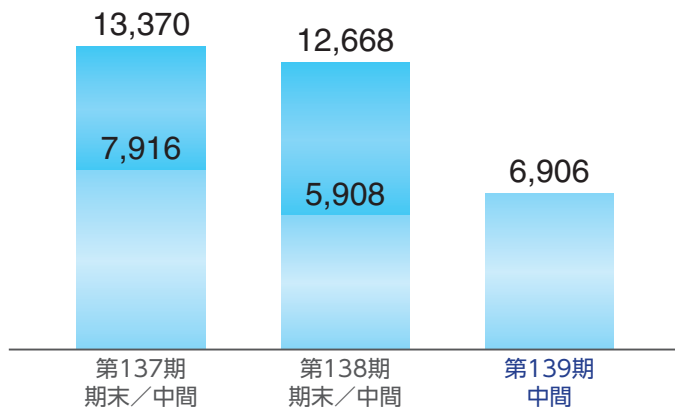
売上高 (単位：百万円)

■ 期末 ■ 中間



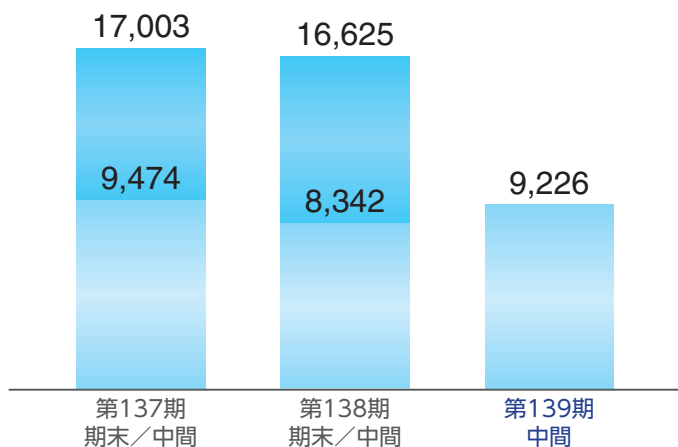
営業利益 (単位：百万円)

■ 期末 ■ 中間



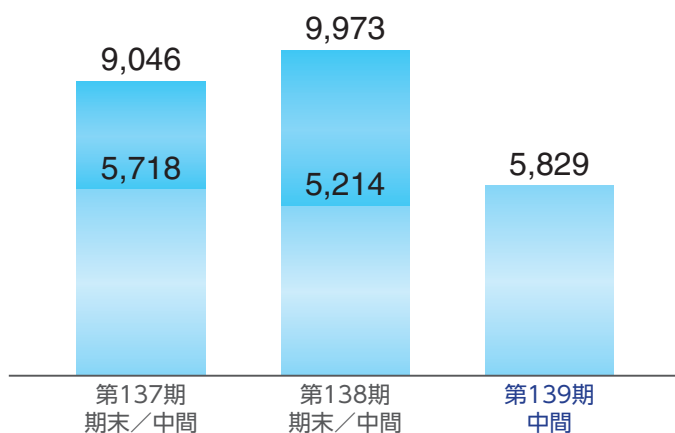
経常利益 (単位：百万円)

■ 期末 ■ 中間



親会社株主に帰属する純利益 (単位：百万円)

■ 期末 ■ 中間



会社概要【2023年9月30日現在】

社名	日本パーカライジング株式会社 NIHON PARKERIZING CO.,LTD.
設立	1928年7月12日
本社所在地	東京都中央区日本橋1-15-1
資本金	45億6,039万円
従業員数(連結)	4,292名
株式上場市場	東京証券取引所 プライム市場

役員【2023年9月30日現在】

代表取締役 会長兼社長	里見 多一	最高経営責任者
代表取締役	田村 裕保	管理本部・グループ統括本部管掌
代表取締役	吉田 昌之	技術本部・経営企画本部管掌
取締役	福田 康政	製品事業本部・加工事業本部管掌
社外取締役	江森 史麻子	
社外取締役	森 達哉	
社外取締役	久保田 正治	監査等委員
取締役	細金 逸人	監査等委員
社外取締役	近 浩二	監査等委員
社外取締役	櫛山 重貴	監査等委員

セグメント別の概況 (事業内容と売上構成割合)

その他

ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業他

1,431百万円 (2.4%)



薬品事業

金属表面処理剤、防錆油、圧延油、塗料、工業用洗浄剤、無電解ニッケルめっき液の製造・販売他

27,532百万円 (47.1%)



合計
58,512百万円

加工事業

防錆加工、熱処理加工・めっき処理他

23,055百万円 (39.4%)



装置事業

金属表面処理装置、粉体塗装装置、熱交換器等の製造・販売他

6,492百万円 (11.1%)



主な事業所

本社



総合技術研究所



製造部

平塚第一工場
千葉工場
関西工場
福山第二工場
九州第一工場

東日本事業統括部

仙台工場
新潟工場
宇都宮工場
前橋工場
勝田工場
古河工場
平塚第二工場

西日本事業部

中京営業所
関西営業所
山陽営業所
九州営業所

東日本事業部

北関東営業所
関東営業所
千葉営業所

西日本事業統括部

愛知工場
伊丹工場
福山工場
九州第二工場



株式の状況

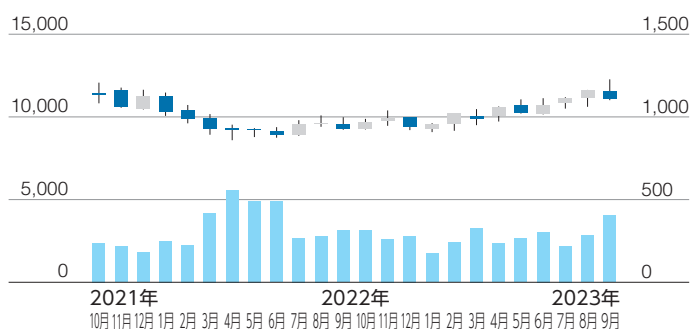
- (1) 発行可能株式総数 300,000,000株
 (2) 発行済株式の総数 132,604,524株
 (3) 当期末株主数 6,466名
 (4) 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,883	10.87
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	7,347	6.20
日本生命保険相互会社	7,015	5.92
明治安田生命保険相互会社	5,020	4.23
株式会社 千葉銀行	4,765	4.02
株式会社 雄元	4,708	3.97
公益財団法人 里見奨学会	4,633	3.91
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,076	3.44
株式会社 三井住友銀行	3,113	2.62
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 日本製鉄退職金口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	2,664	2.24

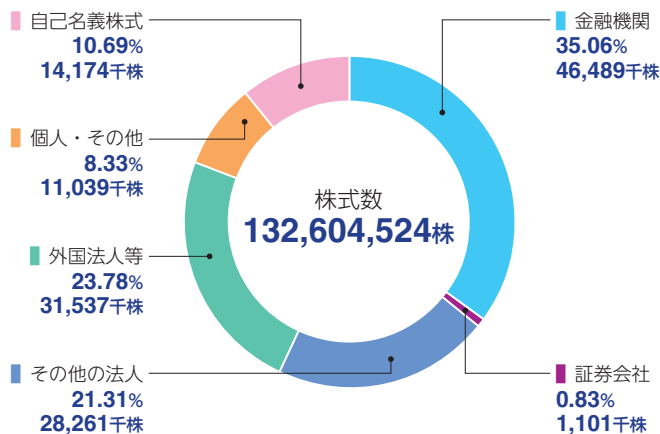
- (注) 1. 当社は、自己株式14,174千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株価の推移

出来高(千株) 20,000 株価(円) 2,000



所有者別分布の状況



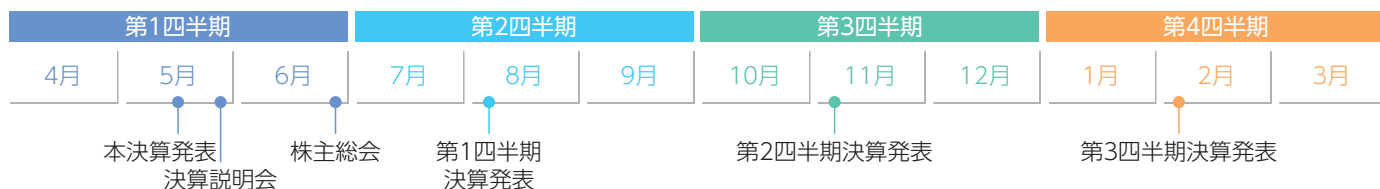
株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 配当金 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
 *公告掲載の当社ホームページアドレス
<https://www.parker.co.jp/>

- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120 (232) 711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

- 【ご注意】
 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

IRカレンダー



ホームページのご案内

詳しいIR情報は当社ホームページにて掲載しています。

日本パーカライジング

検索

<https://www.parker.co.jp/>

